山中家族キャンプについて

山中家族キャンプは長年の歴史を積み重ね、時代に合わせながら変化をとげてきましたが、家族キャンプ独自の文化やルールを大切にし、引き継いでいる部分もございます。
ご参加にあたっては、山中家族キャンプをご理解の上お申込みいただきますようお願い申し上げます。ご不明な点、ご質問などございましたらお気軽にお問い合わせください。

≪初めて参加する方へ≫

家族キャンプは、上記のとおり独自の文化やルールを持ちながらキャンプを楽しみます。また、プログラム運営はプログラムリーダー（大学生）やリピーターからなる家族キャンプ委員会が中心となって行います。文化やルールを継承したり、プログラムの運営をしたりするために、初めて参加される家族は家族数（人数）を限定しております。あらかじめご了承ください。

≪キャビン（部屋）割り≫

ひとつのキャビン（部屋）に複数の家族が一緒に寝泊まりするのが基本となります。そのため、1 家族単位でキャビン（部屋）を使用するのではありません。
※着替えなどは、ベッドにかけられる目隠しカーテンの用意があります。
キャビンをひとつのグループとして、キャビンでの生活をとおし、家族同士で助け合ったり、交わりを深めたりしていけるようキャンプ中の生活やプログラムを楽しむことを基本としてプログラムが作られています。時にはキャビンごとではなく、年齢ごとや全体で楽しむプログラムもあります。
※ただし、山中家族キャンプは、高齢者・小学生以下のこどもなどが多く参加することもあり、健康上の理由などによる他の家族と同室が可能かを確認の上、キャビン（部屋）割をします。

≪キャンプネーム≫

キャンプ中は、本名ではなく「キャンプネーム」（ニックネーム）でお互いを呼び合います。初めてご参加の方は、キャンプ中にキャンプネームをつける習わしです。

≪キャンプ中の生活について≫

①酒類は一切禁止となっています。
②参加者が楽しめるようにプログラムが用意してあります。それぞれのプログラムに参加することが基本となります。
③キャンプ場からの外出は以下を除いて原則禁止です。
・キャンプ中の生活に必要な忘れ物の購入（担当主事に許可を得て、キャビンマスターに報告する）
・日常の健康管理、トレーニングでのランニング（事前に誓約書の提出が必要）
・センター前の湖畔のみ
※上記の外出中のケガや事故は個人の責任となります。また、いずれの場合もこども（中学生以下）だけでの外出はできません。必ず大人（高校生以上）の同伴が必要です。
④独自のルールや呼び名（出船・チョウバチ など）があります。初めて参加の方は、顔合せ会やキャンプ中に説明をします。
⑤持ち物やキャンプ中の生活については、『顔合せ会』でご案内します。キャンプの様子が分かりますので、必ずご参加ください。また、事前に「しおり」もお送りします。

【お問合せ】
東京ＹＭＣＡ山中湖センター　Tel：0555-65-7721　　e-mail：yoyaku-yamanaka@tokyoymca.org